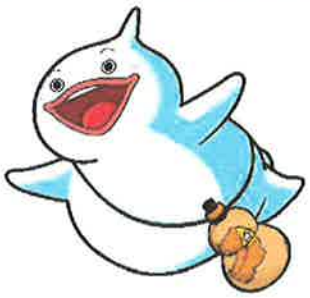
平成29年度島原市当初予算概要ダイジェスト版



一般会計 当初予算額

219億9800万円

子育て支援 と 産業振興 に重点

平成29年度の予算編成は、まち・ひと・しごと総合戦略を推進するとともに、健全な財政運営を維持するため、行政経費のスリム化と費用対効果を念頭に置き、将来に向けて真に必要な事業に限定しました。

	平成29年度	平成28年度	増減率
一般会計 （A）	**219億9800万0千円**	**237億9785万0千円**	**△7.6%**
特別会計 （B）	92億4288万6千円	90億5170万8千円	2.1%
国民健康保険事業	85億2378万7千円	83億9033万0千円	1.6%
温泉給湯事業	1億2844万4千円	9313万8千円	37.9%
後期高齢者医療	5億9065万5千円	5億6824万0千円	3.9%
合 計 （A+B）	**312億4088万6千円**	**328億4955万8千円**	**△4.9%**

● 増減の要因と特徴

【増加】 **ふるさとしまばら寄付金事業費**（約9600万円増）
企業立地促進・雇用創出事業費（約7400万円増）
小学校非構造部材耐震化事業費（約7200万円増）

【減少】 **汚泥再生処理センター建設費**（約16億8100万円皆減）
新庁舎建設に伴う仮事務所移転経費（約1億9500万円皆減）
船津地区高潮対策事業費（約1億 600万円減）

○ **新規事業は 23事業 予算額 約2億5600万円**

○ 人口減少の克服、地域経済の発展、活力ある地域社会の形成を目指す
「まち・ひと・しごと総合戦略事業」は 122事業 予算額 約16億8800万円

● 歳入歳出予算の概要

【歳入】
- 市税は2.1%増（予算額45億7720万円）
- 寄附金はふるさとしまばら寄付金の増を見込み24.8%増（予算額5億円）
- 市債はハード事業減の影響で50.6%減（予算額16億 220万円）

【歳出】
- 扶助費は、子どものための教育・保育給付費や障害者自立支援給付費等の増により1.2%増（予算額61億8050万円）
- 人件費は職員数削減効果などにより1.0%減（予算額33億2676万円）
- 公債費は大型事業の財源として借り入れた地方債償還終了の影響により5.6%減（予算額20億5058万円）
- 投資的経費は、汚泥再生処理センター建設終了により54.4%減（予算額14億2895万円）
- 繰出金は、国保特別会計や温泉給湯特別会計への繰出金の増などにより4.7%増（予算額24億7456万円）
- 補助費等は、臨時福祉給付金の皆減等により17.9%減（予算額24億7268万円）

● 主な事業

重点的に取り組む7つの施策（★は新規事業、金額は予算額）

1 行財政改革の推進
しまばら創生・企業派遣研修事業 270万円
ふるさとしまばら寄付金事業 3億4710万円

2 産業の振興と島原地域ブランドの確立
★新規就農者自立支援事業 200万円
★新水産業収益性向上・活性化支援事業 1333万円
★企業誘致活動事業 174万円
企業立地促進・雇用創出事業 8679万円

3 観光都市づくりと交流人口の拡大
★シェアリングエコノミー推進事業 98万円
★銀水・浜の川湧水賑わい創出事業 875万円

4 子育てにやさしいまちづくり
しまばら結婚サポート事業 573万円
3世代ファミリー応援事業 272万円
子育て住まい支援事業 96万円
すこやか子育て支援事業 1億2028万円
すこやか赤ちゃん支援事業 1503万円

5 福祉の充実
★障害者職場実習促進事業 51万円
高齢者福祉交通機関利用助成事業 2653万円

6 教育の拡充
小中学校学力向上対策事業 550万円
小学校非構造部材耐震化事業 7163万円

7 快適なまちづくり
★水産物供給基盤機能保全事業 1260万円
道路橋長寿命化事業 8932万円